

写

令和7年11月27日

一関市長 佐藤 善仁 様

千厩地区まちづくり協議会
会長 千葉 隆生

千厩地区の公の施設の整備等にかかる意見について

日頃は当協議会の運営並びに事業推進について、特段のご支援を賜り感謝申し上げます。さて、当協議会では、千厩地区内の公の施設（建物、グランド、公園など）のうち、特に老朽化が進行している建物について、地域の人口減少が急速に進む中で、これらの存続の可否と建替整備を検討する時期となっていると考え、当協議会の役員等でこの課題を共有し、何が必要か意見を伺う機会とするため、過日、地域の皆さんとの懇談会を開催、その内容を次のとおり取りまとめました。

については、一関市において策定を進めておられる、一関市総合計画（一関市で暮らす私たちすべてが目指す、まちづくりの方向性を定める計画）の計画期間である令和8年度から令和17年度までの10年間の計画内容に反映くださるよう、千厩地区の公の施設の整備等にかかる意見として提出いたしますので、ご検討いただきますようお願ひいたします。

記

1 意見の取りまとめ経過

期 日	会 議 名	出席者数	内 容
令和7年4月22日	千厩地区まちづくり協議会役員懇談会	役員 21名	会議趣旨説明、千厩地区の公の施設（建物）の現状と課題の共有、意見集約の方法の協議 ※別紙資料1参照
令和7年6月28日	千厩地区まちづくり協議会役員等懇談会	役員等 41名	千厩地区の公の施設（建物）の建替え、廃止、その他について、グループでの意見交換と発表
令和7年8月25日	千厩地区まちづくり協議会役員会	役員 21名	6月28日の懇談会の意見集約と一関市に提出すべき意見の検討 ※別紙資料3参照

2 施設の整備等にかかる意見

整備順位	施設名	施設整備を求める主たる理由
最優先 1 番	千厩体育館	老朽化が著しく安全性の確保が必要。利用頻度が高くイベント利用も多い。市東部のスポーツの拠点である。災害時の避難場所等として機能確保すべき
最優先 2 番	千厩市民センター	老朽度が高い。利用頻度が高い。千厩地域の市民活動の拠点である。災害時の避難場所等として機能確保すべき。
次優先 3 番	千厩武道館	千厩体育館の補完施設としての利用も多い。千厩体育館と一緒にして整備すべき。
次優先 4 番	千厩図書館	老朽度が高い。地域には必要な施設である。
次優先 5 番	千厩アイスアリーナ	岩手県南部の唯一の施設である。一関市以外の利用者も多い。青少年の健全育成のため存続したい。
令和 13 年度 以降に改めて検討を要する	(文化ホール) 千厩農村勤労福祉センター 千厩農村環境改善センター 千厩老人福祉センター	左記の施設は老朽度及び利用状況に差はあるものの、現時点において将来の利用状況の予測を見通すことが難しいため、今回、施設の整備並びに存廃を検討するには至らなかった。なお、(文化ホール)については、現施設は存在しないが、施設の必要性について意見を取りまとめたものである。

3 整備順位上位の施設の場所、規模、その他

最優先 1 番の千厩体育館から次優先 5 番の千厩アイスアリーナまでについて、整備を検討する場合の場所、規模、その他の意見は、別紙資料 3 に記載のとおりである。

なお、意見は整備するための財源や整備手法など具体的な内容を根拠としていないイメージ的なものであることから、今後、市当局の検討資料とされたい。

千厩地区まちづくり協議会第2回役員等懇談会 「千厩地区の公の施設の整備等にかかる意見交換」の結果について

単位:人 (全参加者41人)

単位:点

順位	検討番号	施設名	施設は今後も必要	施設の優先順位					施設は廃止又は不要	総合評価点							出席者の選択理由、コメントなど	
				最優先		次優先				今後5年後以降検討(F)	A	B	C	D	E	F	計	
				1位(A)	2位(B)	3位(C)	4位(D)	5位(E)		A×50	B×30	C×20	D×15	E×10	F×5	A+B+C+D+E+F		
1	1	千厩体育館	41	28	9	3	1	0	0	1,400	270	60	15	0	0	1,745	老朽化、利用頻度が高い、イベント利用多い、安全性の確保待ったなし、市民の健康維持のため、スポーツ活動に必要、スポーツ施設の中核、今後も一定数の利用見込まれる、避難所としての機能確保、地区民祭など市民が集まる場所、東地区のスポーツの拠点	
2	4	千厩市民センター	41	9	21	8	2	1	0	450	630	160	30	10	0	1,280	利用頻度が高い、市民が集まりやすい、災害時の避難場所、各センターを廃止した時の集う場所、千厩地域のハブ施設、3階建にしたい、市民活動の拠点施設、	
3	2	千厩武道館	36	9	3	7	7	3	7	450	90	140	105	30	35	850	体育館と併せて整備を、今後も一定数の利用見込まれる、体育館としての利用も多い、スポーツ施設としては必要	
4	5	千厩図書館	38	3	7	11	11	3	3	150	210	220	165	30	15	790	市民センターに集約すべき、季節や年齢に関係なく利用できる、一関図書館並みの施設に、他の地域の図書館と統合すべき、今後も利用者多く見込める、小学校又は中学校あるいは高校に移設しては、文化施設をまとめて一か所にしては、複合施設の中に入れでは、利用者は限定的では、なくてはならない施設、老朽度が高い	
5	3	千厩アイスアリーナ	28	8	6	2	4	5	3	400	180	40	60	50	15	745	県南唯一の施設、一関市以外の利用も多い、子供の利用のため、スケートよりもプールにしては、夏場の活用方法が課題、人口減少の中では維持難しい、子供の利用は見込まれる、冬季に子供たちは途方に暮れている	
6	9	文化ホール	23	4	1	5	1	2	9	200	30	100	15	20	45	410	市民センターに併設したい、老人センターと勤労センターと文化ホールと合せては、市民センターと図書館と文化ホールを一体化しては、文化ホールよりも子供が遊べる公園等が必要、利用頻度は低いと思う、無いと不便で民間施設では狭い、舞台発表できる施設はあって良い	
7	7	千厩農村勤労福祉センター	28.5	2	1	5	6	3	11	100	30	100	90	30	55	405	機能を市民センターに集約、老人福祉センター機能を加えては、改善センターと文化ホールを加えた複合施設にしては、市民センターに機能移転しては、老人センターと勤労センターと改善センターを一本化しては、利用者が多い、市民センターなどと機能重複しており廃止すべき、老人センターなど福祉施設を統合すべき、年に5回程度の利用している、避難所としての機能あるので残したい、図書館と老人センターと勤労センターと改善センターと文化ホールをまとめたい、	
8	8	千厩農村環境改善センター	19.5	0	2	5	0	5	10	0	60	100	0	50	50	260	機能を市民センターに集約、文化ホール的に利用できるように、音楽ライブや芸人を呼べる施設に、老人センターと勤労センターと文化ホールと合せては、勤労センターと改善センターを一本化しては、比較的新しい施設のため可能な限り維持したい、年1回健診で利用している、	
9	6	千厩老人福祉センター	17	0	2	4	0	5	11	0	60	80	0	50	55	245	機能を市民センターに集約、農村勤労福祉センターに集約、農村環境改善センターに集約、老人センターと勤労センターと改善センターを一本化しては、今後の利用状況を見て廃止の判断を、利用したことがない、	

1 施設の必要性について

①全員が必要とした施設は、
千厩体育館、千厩市民センターだった。

②多数の方が必要とした施設は、意見の多い順に、
千厩図書館、千厩武道館、千厩農村勤労福祉センター、千厩アイスアリーナだった。
③文化ホールを必要とした意見は、約半数だった。

2 施設の廃止又は不要について

①廃止の意見が多かった施設は、
千厩老人福祉センター、千厩農村環境改善センター、千厩アイスアリーナだった。

②廃止の意見が少数の施設は、
千厩武道館、千厩図書館だった。

③廃止の意見がなかった施設は、
千厩体育館、千厩市民センターだった。

④文化ホールについては、
不要とする意見は少数だった。

3 施設整備の優先順位について

最優先 1番は、千厩体育館

2番は、千厩市民センター

次優先 3番は、千厩武道館

4番は、千厩図書館

5番は、千厩アイスアリーナ

上記以外の施設は、5年後に改めて建替え又は廃止を検討するとの選択結果となった。

4-1 最優先 1番 千厩体育館について

①場所については、
半数以上が現在地、約半数が現在地以外。
現在地以外の場所の多数意見は、旧千厩中、旧千厩小。
少数意見では、北ノ沢の平地、旧片倉製糸工場、古ヶ口、千厩球場の東側、アイスアリーナ。

②建物の規模については、
半数以上が現施設と同等、現施設より大きくも多数。

③複合施設については、併設施設として

千厩武道館、千厩市民センターを併せた建替えの意見も多数あった。

④駐車場については、

十分確保するべきとの意見が多数あった。

4-2 最優先 2番 千厩市民センターについて

①場所については、

半数以上が現在地、約半数が現在地以外だった。

現在地以外の場所は、意見が多い順に旧千厩小、市街地の中心だった。

少数意見では、北ノ沢の平地、古ヶ口、改善センター、愛宕公園、旧千厩中だった。

②建物の規模については、

半数以上が現施設と同等、約半数が現施設より大きかった。現施設より小さくは1件だった。

③複合施設については、併設施設として

千厩図書館、千厩体育館、千厩武道館を併せた建替えの意見が多数あった。

少数意見では、老人福祉センター、文化ホール、勤労福祉センター、改善センター、アイスアリーナの併設との意見もあった。

④その他

市民活動の拠点として充実すべき、災害時の対応避難所として整備急務、3階建てに、千厩地域の4市民センターのハブとすべきなどの意見があった。

5-1 次優先3番 千厩武道館について

①場所については、

現在地、現在地以外のいずれも半数近くだった。

現在地以外の場所は、意見が多い順に旧千厩小、旧千厩中を中心だった。

少数意見では、北ノ沢の平地、古ヶ口、千厩駅周辺、千厩野球場の東側、アイスアリーナだった。

②建物の規模については、

半数以上が現施設と同等、現施設より大きくは少数だった。現施設より小さくは1件だった。

③複合施設については、併設施設として

千厩体育館を併せた建替えの意見が大多数、市民センターも多数あった。

少数意見では、アイスアリーナだった。

④その他

千厩体育館と併設すべき、千厩体育館に武道館の機能を加えるべとの意見があった。

5-2 次優先4番 千厩図書館について

①場所については、

現在地以外が半数以上、現在地は少数だった。

現在地以外の場所は、いずれも少数で旧千厩中、千厩体育館、千厩駅周辺だった。

②建物の規模については、

現施設と同等、現施設より大きくが、いずれも多数だった。小さくは1件だった。

③複合施設については、

複合施設とすべきが大多数で、必要性なしは少数だった。**併設施設では市民センターが多数、文化センターは少数、老人福祉センターとアイスアリーナが各1件だった。**

④その他

図書館はなくてはならない施設だ、人口減少では地域に1館は多いので他の図書館と統合を、利用者は少なからずいるなどの意見があった。

5-3 次優先5番 千厩アイスアリーナについて

①場所については、

現在地が半数以上、現在地以外は少数だった。

現在地以外の場所では、いずれも少数で旧千厩中、千厩体育館、千厩駅周辺だった。

②建物の規模については、

現施設と同等が多数だった。現施設より大きくは少数、小さくは0件だった。

③複合施設については、**併設施設として**

いずれも少数で、千厩体育館、千厩武道館、千厩図書館、プール、屋内体育施設を集約すべきとの意見があった。

④その他

県南唯一の施設、千厩の特徴的施設にしたい、冬季利用できず子供たちが途方に暮れていた、子供たちの利用見込まれる、千厩以外の利用者多い、千厩体育館に併設すべき、人口減少では維持活用難しい、改修費による費用対効果の検討必要、夏場の活用策考えたいなどの意見があった。

6 一関市に対する意見書について（いずれも今後の方針案）

① 今回の取りまとめ結果により、最優先とすべき2施設、次優先とすべき3施設について、意見書を提出したい。なお、文案作成については、会長に一任させていただきたい。

また、5年後に改めて建替え又は廃止を検討すべきとした施設に対するコメント及び意見書の提案根拠となつた懇談会の取りまとめ資料を意見書に参考として提出したい。

② 一関市に意見書提出する前段として、千厩町まちづくり団体連合会の役員会において、意見書の内容について、千厩以外の地区の皆様から意見をいただくこととしたい。

③ 一関市に対する意見書の提出時期は、11月末までに行いたい。なお、意見書の提出後に、懇談会に参加した皆さんに対し、意見書の写しと取りまとめ資料を送付したい。

以上